

「よこはま健康スタイル」の推進に向けた 「第9回よこはま健康スタンプラリー」事業の助成について

神奈川県遊技場協同組合(理事長：伊坂重憲)と神奈川福祉事業協会(会長：伊坂重憲)は、横浜市が「よこはま健康スタイル」として推進する「よこはま健康スタンプラリー」事業に賛同し、ラリー完了者に提供する景品 600 セット約 300 万円相当を寄贈しました。これに対し、横浜市長から感謝状が贈られました。

1. 贈呈日	令和2年11月20日(金)
2. 場所	横浜市庁舎 8階市長応接室
3. 贈呈者	神奈川県遊技場協同組合 理事長 神奈川福祉事業協会 会長 伊坂重憲
4. 受贈者	横浜市長 林 文子
5. 寄贈物品	・タニタ体組成計 80点 ・タニタ手首式血圧計 50点 ・UCギフト券3000円分 50点 他 420点

6. 概要

横浜市(健康福祉局保健事業課)は、「健康長寿日本一」を目指し、元気で活動的な高齢期を過ごしていただく「370万市民健康づくり」を推進しています。特に重要な具体的施策を「よこはま健康アクション」としてまとめ先進的な都市型の「健康づくり横浜モデル」を創出し、その取り組みの一つである「よこはま健康スタンプラリー事業」は、全年齢が参加でき、障害者向けイベントをポイント対象とするなどすべての市民が参加できる内容となっており、この事業継続のモチベーションを高めるためにラリー完了者に対し、抽選で健康増進向け景品を提供することとしています。神奈川県遊技場協同組合と神奈川福祉事業協会はこの趣旨に賛同し、景品約300万円相当600セットを寄贈することとしたものです。

この支援に対して、横浜市長から感謝状が贈られました。



伊坂会長から林市長に目録を贈呈



林市長から感謝状をいただきました